

【山崎主宰の俳句】

ほつりほつり

山崎 聰

加齢いよいよリラ冷えのこの明るさ
みちのくはもはや日暮ぞひきがえる
余生なお熱きいろいろさくらんぼ
動脈は波打ってきょうも梅雨空
炎天を来る影持たぬ人おおぜい
動詞助詞助動詞夏の雨が降る
茫としておれば呆とし日の盛り
八月がなんにも言わぬ父と来る
なお生きて遠く夏野をほつりほつり
八月のやっぱり今日はさびしい日